

〔国際会議〕

申 請 者	京都工芸繊維大学 工芸科学研究科 教授 寶珍 輝尚	2015008
研究集会名	第13回 ACIS ソフトウェア工学, 人工知能, ネットワークと並列分散処理に関する国際会議 (SNPD2012)	
開催期間	平成24年8月8日～8月10日	
開催場所	キャンパスプラザ京都	
申請者の役割	実行委員長	

概 要：

開催した国際会議は、国際計算機・情報科学会（ACIS）が毎年世界各地で開催している国際会議の第13回目の会議である。この会議では、ソフトウェア工学、人工知能、ネットワーク、並列・分散処理について議論する。人工知能は人間と機械の調和を図る上で非常に重要であり、近年のインターネット環境を考えるとネットワークや並列・分散処理は今や人間と機械の調和に不可欠なものとなってきた。また、ソフトウェア工学は、人間（ソフトウェア開発者）と機械（ソフトウェア）が調和しながらソフトウェア開発を行うための重要な技術である。この会議では、人間と機械の調和にとって重要なこれらの分野を、個別的ではなく、横断的に議論することを目的としている。個々の分野に閉じた議論ではなく、これらの分野を横断した開かれた議論を行うことで、既存の手法とは全く異なる新しい解決方法が見出される可能性があり、学術的に高い意義がある。

本国際会議への投稿論文は最低2名の査読者により入念な査読が行われ、査読を経て選出された149件の質の高い論文をもとに議論が行われた。また、当初予定の3並行セッションを、一部4並行セッションとして開催した。会議では25ヶ国から参加した研究者が、ソフトウェア工学、人工知能、ネットワーク、並列・分散処理の分野を横断した議論を活発に行った。セッションの中には座れない数の参加者が参加したセッションも多くあり、興味の深さが伺える。また、熱心な議論により、深く、かつ、幅広い、様々な視点からの意見や見解を得ることができた。2日目のバンケットにも多数の参加があり、グローバルな交流を促進することができた。